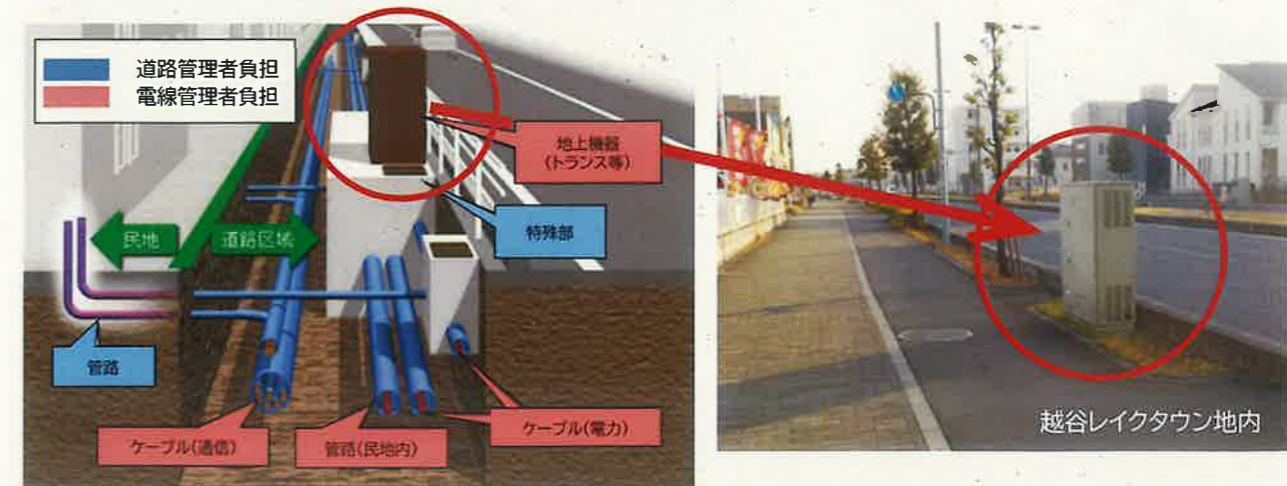


無電柱化の計画(案)



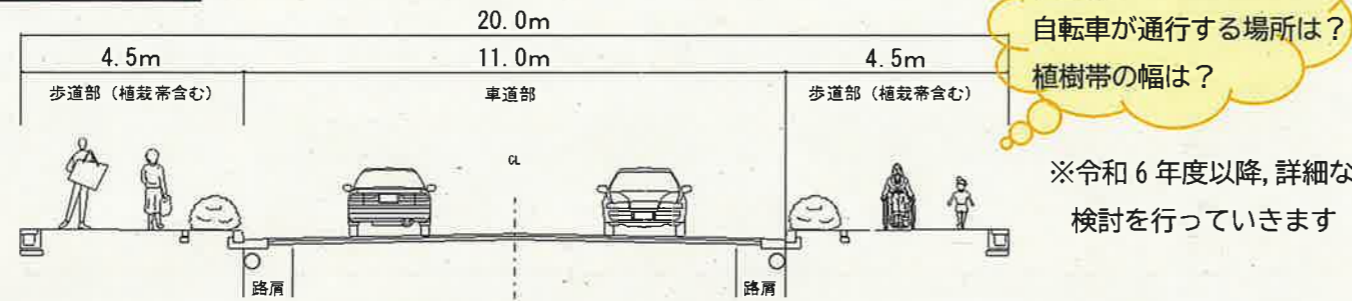
令和5年3月に策定しました「越谷市無電柱化推進計画」に基づき、無電柱化を優先的に推進する路線として、越谷市内36路線 路線延長23kmを位置づけしております。その中の一つである「千間台駅西口線」について、駅前から約350m区間の無電柱化の整備に向けて、今年度、整備手法等を検討する「予備設計」を行っております。

特徴① ~電線共同溝方式による整備~



無電柱化の整備手法のひとつである電線共同溝方式は、道路の地下空間を活用して、電力線や通信線を収容する手法であり、こちらの整備手法で無電柱化を行ってまいります。整備に合わせて、歩道上に地上機器(変圧器)等の設置が必要となります。

標準断面図(案)



歩行者が安全に通行できるように、整備に合わせて歩道空間の構成の変更を検討してまいります。

特徴② ~樹木の撤去~



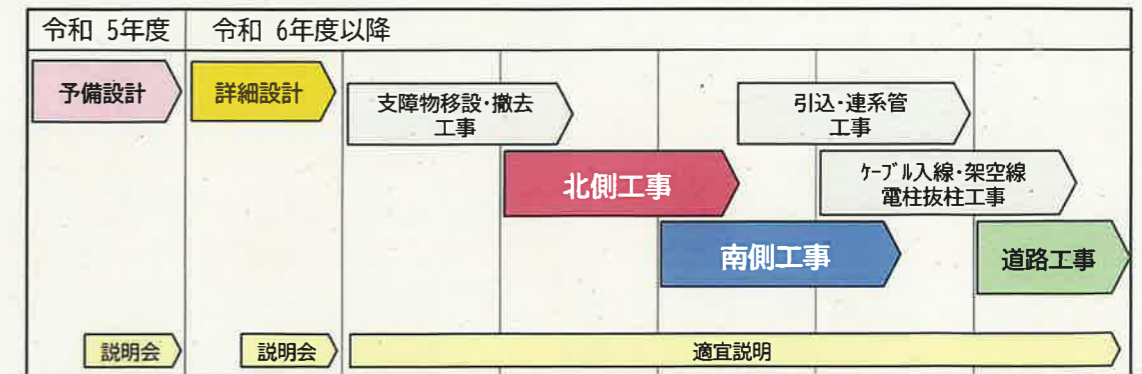
整備後のイメージ(案)

駅前ロータリーから埼玉県立大学方向への写真



※整備後のイメージ図は決定したものではありません

今後の工事の流れ(案)



令和6年度以降に予備設計の結果を踏まえ、詳細な構造を決定するための「詳細設計」を進めてまいります。設計が完了後、支障となる埋設物の撤去や移設工事に着手し、千間台駅西口線北側から地中化の工事を進めてまいりたいと考えております。